

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	測量学実習	担当教員	伊藤 勉 (非常勤)		
学年学科	5 年 建築学科	前期	必修	1 単位(学修)	
学習・教育目標	(D-3 計測・制御系) 100%		JABEE 基準 1 (1) (d)		
授業の目標と期待される効果： 建設工事の基本となる測量技術の内、測量機器の操作を、実習を通して学習し、測量士資格試験の基本となる技術を修得する。 目標となる項目は、 ①距離測量における自然誤差・器械誤差への対応 ②角測量での作業時間の短縮と適格性の確保 ③トラバース測量での精度向上への工程 ④水平測量・平板測量の適格性の確保		成績評価の方法： 測量実測データをレポートとしてまとめ、30 点×4 回の計 120 点による得点率 (%) により評価する。 達成度評価の基準： 以下の測量課題で、6 割以上の内容に達していること。 ①距離測量が適格に出来る ②角測量が適格に出来る ③トラバース測量が適格に出来る ④水準測量・平板測量が適格に出来る			
授業の進め方とアドバイス： 演習なので、自主的な取り組みが必要である。 測量データの集計には情報処理の技術が必要であるので、十分に修得しておくこと。 測量成果の可否は、基本的な操作及び取り扱い方により影響するため、十分習熟し使いこなすことが必要である。					
教科書および参考書： 教科書： 測量学 (上) (丸安隆和 著 コロナ社)					
授業の概要と予定：前期				教室外学修	
第 1 回：距離測定 (その 1)				鋼巻尺による温度・定数等の補正	
第 2 回：距離測定 (その 2)				"	
第 3 回：角測量の実習 (その 1)				多角形による角測量の角補正	
第 4 回：角測量の実習 (その 2)				"	
第 5 回：トラバース測量の実習 (その 1)				閉合トラバース測量の精度	
第 6 回：トラバース測量の実習 (その 2)				"	
第 7 回：トラバース測量の実習 (その 3)				"	
第 8 回：中間のまとめ					
第 9 回：平板測量の実習 (その 1)				平板測量による凶化	
第 10 回：平板測量の実習 (その 2)				"	
第 11 回：水準測量の実習 (その 1)				水準測量による往復測定の精度	
第 12 回：水準測量の実習 (その 2)				"	
第 13 回：面積及び体積の測量実習				現地三斜による面積測定	
第 14 回：写真測量と GPS 及び、その他の測量 (その 1)				応用測量の方法	
第 15 回：写真測量と GPS 及び、その他の測量 (その 2)				"	
期末試験				—	
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)				—	